

羅針盤 (進路便り)

京都市立梅津中学校

第3号

R7. 4. 24 (木)

進路希望の練習

●自分の進路希望を書こう

今年度は定期テストが5回になります。すでに第1回定期テスト(5月15、16日)まで3週間です。学習状況はいかがでしょう?GWは春季大会等で忙しくなることも考えられます。常にテストの事を頭に入れて計画的に学習に取り組みましょう。

さて今日は進路(中学校卒業後)について考えてもらいます。担任の先生の話をしっかり聞いて、1年後の自分の姿を想像してみましょう。

授業後半には実際に進路希望調査(今日はまだ練習)を配付します。今の段階の自分の考えを書いてみましょう。

○記入にあたって

進路は「自分で切り拓くもの」でも「自分だけで決めるもの」ではありません。色々な人から情報をもらいながら、進路選択をしていきましょう。最終的に進路を掴み取るのは自分自身の力になります。12月の三者懇談で受験校が決定するまでに家族(保護者の方)の思いや先生からの言葉も参考にしながら徐々に希望先を絞り込むようにしましょう。今日書いてもらう希望調査はまず新しい担任の先生に自分の考えを知ってもらうようにしましょう。中学校卒業後の進路は君たちが初めて迎える大切な分岐点です。答えを出すまでにしっかり悩んで、たくさんの人に相談してみてください。

☆学校名、学科・コース名は正確に書く

今日は配布する昨年度の京都府全日制一覧を参考に記入してください。正式な学科やコースは今後、高校からの案内等で発表されます。高校はどの学科やコースを選択するかで学ぶ内容が変わってきます。(部活動に加入できなかったり、7限授業が設定されていたり)自分がどのような高校生活を送りたいか考えながら選ぶようにしましょうね。

◎締め切り厳守

今回は学活の時間内で提出をしてもらいます。3年生では今後、複数回の調査を行います。進路関係の提出には〆切日が必ず設定されています。また高校の説明会や授業体験に参加する際にも自分自身での申し込みが必要になりますがこちらも提出期限が設けられています。よって**今まで以上に締め切りを意識した行動が必要になってきます。**

受験の時には、『申込みが遅れる』⇒『受験ができない』⇒『入学ができない』といったことになり兼ねません。何事も締め切り厳守でお願いします。

保護者の皆様へ

本日の学活でお子様に進路希望を記入いただきました。どのような希望を記入したのかご家庭で話題に上げてもらえれば有難いです。来週から始まる二者懇談でも進路に関する質問や疑問点を話題に上げてもらえればと思います。進路に関する悩みはなかなか尽きないとは思いますが中学校と連携を取りながらより良い選択ができればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

進路希望調査を書く前に、進路制度を知りましょう！！

進路希望調査の記入についていくつか入試制度の説明をさせていただきます。以下の内容ですべて網羅されているわけではありません。進路指導は個々によって様々なケースがあります。個別に質問がある場合は担任の先生や学年の先生に相談しましょう。

私立 すいせん 推薦
私立 せんがん 専願

入試日は2月10日から(例年)。更に、一部の学校は2回受験が出来る場合もあります。

私立が第1志望の人はここから書きます。

合格すれば必ず入学する、という約束のもとで受けます。

【推薦】は、人物、学業、運動、特技、その他学校生活面において、「こんな人に受けてほしい」という各**高校側のもつ基準を超えた人が受験できます。**

また中学校長の推薦も必要となります。

推薦は私立にしかない受け方です。推薦のない私立、コースもあります。

公立 前期

入試日は2月15、16日頃(昨年度)。

公立が第1志望の人は、こ、こから受検を考えてみましょう。

合格すれば必ず入学する、という約束のもとで受けます。

ですから、私立を推薦や専願で合格した人は受けられません。

全ての学科で実施されます。(定時制の一部を除く)

その学科の定員のうち、30%~100%がこの受検方法で決められます。

普通科の場合、前期で決まるのは定員の30%以内です。

学力検査の有無、実技検査の有無、活動実績の提出の有無などによって、

A	A1	A2	B	C
---	----	----	---	---

と選抜方式名が分かります。誰でも受検が出来ます。今後、各校から出される「求める生徒像」を確認してください。

公立 中期

入試日は3月7日頃(昨年度)。

合格すれば必ず入学する、という約束のもとで受けます。

全ての学科で実施されます。(前期で定員の100%を決める学科を除く)

その学科の定員のうち、前期で決まっていなかった定員分が、この受検方法で決まります。行きたい順に、**第1志望の第1順位**、**第1志望の第2順位**、**第2志望**、と呼びます。**第2志望**は、志願者の少ない学校にしないとワクそのものがありません。

私立 へいがん 併願

入試日は2月10日頃(例年)。

多くの場合、専願と受験日は同じで、受験教室は違う、ということが多いです。

合格しても、**他に行きたい学校がある**ので、その結果が出るまでは入学手続きをしなくてもいい受け方です。

その分【専願】で受けるよりも**合格のハードルは高くなります。**

公立 後期

入試日は3月25日頃(昨年度)。

合格すれば必ず入学する、という約束のもとで受けます。

前期、中期選抜の募集で相当の欠員が出た場合に実施することがあります。

以前までは定時制高校でのみ募集がありましたが、ここ数年は全日制高校でも募集があります。しかし、必ず実施されるものではなく、受検できる学校も中期選抜発表当日までわかりません。